

平成25年度あじさいプロジェクト

ワークライフバランス

市民公開講座

幸せを感じる 働き方を目指して

ベストセラー「ビッグツリー」の著者であり、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）実践のロールモデルでもある佐々木常夫さんを講師にお迎えします。過重労働が問題となっている医療現場の働き方を話題に取り上げながら、市民の皆様とともに、働くことの意味や人生の在り方について考えます。普段の仕事に疑問を感じている方、仕事と家庭の両立に奮闘中の方、長時間労働に悩む方など、関心のある方ならどなたでも参加できます。多数のご来場をお待ちしています。

平成25年

日時

11/22 [金] 18:30~20:30

会場

長崎市チトセピアホール
(長崎市千歳町5番1号)

託児あり
※要申込

無料

先着 500名

裏面をご覧になり、事前にお申し込みください。
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

1 基調講演

「私は仕事も家族もあきらめない」

<講師> 佐々木常夫氏 (株式会社佐々木常夫マネージメント・リサーチ代表)

略歴

1944年 秋田市生まれ
1969年 東京大学経済学部卒 東レ株式会社入社
2001年 取締役・経営企画室長
2003年 株式会社東レ経営研究所社長(2010年より特別顧問)
2011年 株式会社佐々木常夫マネージメント・リサーチ代表(現在)

主な著書

「ビッグツリー～私は仕事も家族も決してあきらめない」
「部下を定時に帰す仕事術」「そうか、君は課長になったのか」
「働く君に贈る25の言葉」「これからのリーダーに贈る17の言葉」(いずれもWAVE出版)
「本物の営業マンの話をしよう」(PHP研究所)
ホームページ <http://sasakitsuneo.jp/>

秋田市生まれ。6歳で父を亡くし4人兄弟の次男として母の手ひとつで育つ。自閉症の長男とうつ病の妻を持つ。肝臓病をも患う妻は20年の間に43回もの入院、3回の自殺未遂を起こす。育児、家事、介護に追いかける状況の中で、破綻会社の再建やさまざまな事業改革に取り組む。2001年、同期のトップで取締役就任。2003年東レ経営研究所社長。著書「ビッグツリー」が反響を呼びさまざまなメディアに取り上げられる。2011年ビジネス書最優秀著者賞を受賞。



2 シンポジウム「ワークライフバランスで変わる、医療の未来」

<登壇者> 講師/佐々木常夫氏

長崎県上五島病院/八坂貴宏院長、長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター/伊東昌子センター長

<司会> KTNテレビ長崎/長岡千夏アナウンサー

主催：長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号 TEL/FAX: 095-819-7979

HP <http://nagasaki-ajisai.jp/>

あじさいプロジェクト 長崎

Search

後援：
長崎県、長崎市、長崎県医師会、
ながさき女性医師の会、
長崎県看護協会